

# 平成 22 年度 外部評価書

学校名	和歌山市立 浜 宮 小 学校
作成日	平成 23 年 3 月 1 日

## 1 教育目標

校訓 ～希望 誠実 健康～ これを基本として 心 技 体の充実を図ってほしい

## 2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標	<p>情報を積極的に発信し、地域の教育力を活用することはとても大切なことである。視点として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域に開かれた・・・</li> <li>保護者に開かれた・・・</li> <li>子どもに開かれた・・・</li> </ul> <p>学年だより、学級だより等の情報を発信したり、文化サークルの教室開放がとても有効だと思う。</p>	<p>豊かな心を支える物として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人の痛みを感じられること</li> <li>・やさしさ</li> <li>・いたわり</li> </ul> <p>などがポイントとなる。</p> <p>と同時に、子どもに規範意識を育み根付かせることも重要である。</p> <p>物を大事にする心を育ててほしい。</p> <p>これから、特に大事な目標になる。</p>	<p>国語教育を通して確かな学力と豊かな感性を培っている事はすばらしいことだと思う。しかし、国語の指導を通して、多くの教科にも波及効果があるように関連づけることも肝要である。</p> <p>“文武両道”を・・・</p> <p>親の関心が大きい。</p>

取組の状況に対する意見	<p>取り組みは積極的で良好だと思う。</p> <p>校内情報を各便り、ネット、回覧板等を通してよく発信できていた。</p>	<p>取り組みは積極的で良好だと思う。</p> <p>子どもの心の中にひそむ意欲を十分に引き出し、友との交わりの中で感動体験を味わうことが大事である。</p> <p>自分、他人、物を大切にする心、思いやる心を育てる取り組みを続けることが大切だと思う。</p>	<p>取り組みは積極的で良好だと思う。</p> <p>日々の教育実践が大切である。</p> <p>研究している教科も他の教科も。あらゆる教科の基本となる国語力をのばしてほしい。</p>
-------------	--	---	--

(評価結果)に対する意見	<p>学校だよりを楽しみにしている。</p> <p>読むと、学校や子どもの様子がよく分かる。学校にいた頃の様子を心に浮かべながら、読ませてもらっている。</p>	<p>子どもの心を育むためには</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人ひとりを十分に理解する</li> <li>・子ども同士の良い人間関係を作る。</li> <li>・家庭との太いパイプを</li> </ul> <p>「みどりの少年団」を活用し、花や緑を増やす活動を、今後も続けてほしいと思う。</p> <p>挨拶や掃除等をしっかり行わせ、一つ一つを細かく指導する。先生のあきらめない姿勢を児童に見せる必要がある。</p>	<p>児童はもとより、先生方が、研修会を行うことで教育力の向上になっているようです。すばらしいと感じた。今後も積極的に取り組んでほしい。</p> <p>学ぶこと、理解すること、実践することの繰り返しで、大きな力となると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力には、個人差がある。この個人差にどう対応するか。</li> <li>みんなが分かる学習に。</li> <li>本読みを大切にしてほしい。</li> </ul>
--------------	--	---	--

改善方法に向けての意見	<p>学校開放と防犯、課題はあるが、地域の中の小学校として根付いてほしい。地域や保護者の方々、ボランティアの人々と児童と交流を深めてほしい。</p> <p>今後も学校を外に向かって開放して欲しい。</p> <p>ある地区の方々の「校門が開まって学校に入りやすくなったけど、子どものことは何でも協力します。」という言葉が心に残っている。</p>	<p>心を育む教育内容と学校環境の充実を願っている。</p> <p>思いやり、豊かな心の確かなイメージを各先生で統一共有し児童に同じ位置で接する事が大事。</p>	<p>国語教育を核とした、基礎学力が土台であり、土台を固める努力を。</p> <p>子どもたちのために更なるがんばりを。</p>
-------------	---	---	--

## 4 其他のご意見

・登校時はあまり感じないが、下校時の開放感のためか、道路を広がって歩いたりして、とても危険な場面を何度か見かけた。また、休日に地区の中で自転車の乗り方が気になる。

・落とし物(忘れ物)が多いのが気になる。また、それを取りに来ない児童が多いとか。「物を大切にする心」を育ててほしい。

・「地震の時は使ってはいけません」と張り紙されている非常階段を見た。有事に使えないとは如何な物か、聞けば、鉄製で腐食が進んでいるとか。早急な修理が必要。(※教育施設課に相談し、対策を検討中です。)

・子どもの安全(事件いじめ等)は、親が期待する最低限のもの。ゆたかな心を持った向上心のある子どもを育ててほしい。

・同じ目標を掲げている他校と、意見交換をしたらよいと思う。

